

4. 対象とする生活習慣病のレセプト病名とレセ電算コードの対応

レセプト分析の対象となる生活習慣病の病名コードについてまとめたものである。
平成23年度のレセプト電算化の準備をすすめるための参考とされたい。

〔処置〕	点数表コード	レセ電算コード
人工腎臓	外来治療 J038	140036710
	入院治療 J038	140007710
インスリン在宅自己注射指導管理料	C101	114009210

レセプト分析において抽出する病名の分類（予防可能な疾病の分類）

	疾病分類病名	対象となる病名	除外する病名
1	糖尿病	糖尿病（Ⅱ型）、耐糖能異常	糖尿病（Ⅰ型）
2	（インスリン療法）	（インスリン指導料、在宅自己注射指導管理料を加算）	
3	高血圧症	高血圧、本態性（原発性）高血圧	2次性高血圧（クッシング症候群等の内分泌性高血圧等）
4	高脂血症	高脂血症、高脂質血症	原発性高脂血症、家族性高脂血症
5	（高尿酸血症）	高尿酸血症、痛風、痛風結節	2次性高尿酸血症
6	肝障害	脂肪肝、アルコール性肝障害、アルコール性肝炎	ウイルス性肝障害
7	糖尿病性神経症	糖尿病性神経障害、「1. 糖尿病」に該当し、かつ、起立性低血圧、神経因性膀胱、勃起障害	
8	糖尿病性網膜症	単純性網膜症、増殖前網膜症、増殖網膜症、糖尿病性網膜症	
9	糖尿病性腎症	糖尿病性糸球体硬化症、糖尿病性腎硬化症、糖尿病性腎障害	
10	（痛風腎）		
11	高血圧性腎臓障害	高血圧性腎障害、腎硬化症、高血圧性腎機能障害	
12	脳出血	脳出血、脳内出血、被殻出血	くも膜下出血、もやもや病 慢性硬膜下血腫、硬膜外血腫
13	脳梗塞	脳血栓、ラクナ梗塞、一過性脳虚血発作、脳梗塞	脳塞栓
14	虚血性心疾患	虚血性心疾患、狭心症、心筋梗塞	異型狭心症
15	動脈閉塞	慢性閉塞性動脈硬化症、慢性動脈閉塞症、糖尿病性壊疽	
16	大動脈疾患	大動脈解離、大動脈瘤	
17	人工透析	処置料とマル長レセプトから入力 糖尿病又は高血圧が基礎疾患としてあるものに限る	糸球体腎炎（IgA腎症等）が基礎疾患としてあるもの Ⅰ型糖尿病が基礎疾患のもの

注1）抽出すべきか否かは、生活習慣の改善で予防可能な疾病かどうかで判断。

注2）除外する疾病に該当しなければ、原則として、対象疾病とする（ただし、医療費が50万円以上の場合には、責任者に相談）。

現在、レセプトに出てくる病名は全て、レセ電算の標準病名マスターで定期的に検証されカバーされる仕組みになっている。レセプトが電算化された場合は、これらの標準病名マスターに基づき医療機関から保険請求がされることになる。ここでは、標準病名マスターと、生活習慣病の分析対象となる病名との関係（該当疾患、該当と思われる疾患、非該当と思われる疾患、非該当疾患）について整理をすることとする。今後、新たな病名への対応ができるよう、さらなる検証を重ね、精度を上げることが必要である。

標準病名マスターに関するインターネットURLは以下のとおりである。

<http://www.dis.h.u-tokyo.ac.jp/byomei/information/index.html>